

支部便り

東海支部若手の会

「若手討論会～ものづくりの現場で働く若手技術者の日常～」

Young debates

～The daily lives of young engineers in the manufacturing scene～

川上 隆之

Takayuki KAWAKAMI

2019年11月15日(金)15:30～17:00に「若手討論会～ものづくりの現場で働く若手技術者の日常～」と題して東海支部若手の会(軽進会)主催の講演会を名古屋大学にて開催した。軽進会は東海支部の産官学関係強化のもと、特に若手の交流を深めるために構成された会であり、今回の講演は軽進会のメンバーが一掃されてから初めての催しであり、一年以上イベントについて委員会で議論を重ね進めてきた。“若手の会”ということもあり学生の方々に軽金属への興味関心を持ってもらうことと、“入社して数年後にどのような仕事をしているのだろう”と学生の方々が自身の将来を描く参考になるよう、軽進会メンバーの日常業務を踏まえた講演会を実施した。講演には、17名の学生が参加した。

当日は軽進会に所属する企業で働く4名から講演があった。軽進会は就職して3～6年ほど経過したメンバーが多く、数年企業で働いた現状の日常業務や私生活の話、軽金属に対する思いなどを学生に伝えた。前半は日本軽金属(株)の榎修平氏、ヤマハ発動機(株)の黒坂真一朗氏、後半は三菱アルミニウム(株)の川上隆之、(株)神戸製鋼所の小磯尚大氏が講演した。講演内容は四者四様で、真面目な内容から時には笑いが起こるような場面もあり、終始和やかな空気の中行われた。それぞれの講演後には質疑応答も活発に行われ、就職後の働き方のビジョンやプライベートの過ごし方など質問された。

懇親会では食事を囲んで和気あいあいと軽進会メンバーと参加者の親睦を図った。“プライベートと仕事の両立は本当にできるのか”“軽金属業界に興味はあるがどのような勉強をしておけばよいか”など質問時に聞けなかった会話も盛んに行われていた。

終了後に実施したアンケートでは、軽金属業界に興味を持ったという意見が多く、ほかには、(株)UACJなど別の軽金属企業の話も聞きたかったなどの意見も寄せられ、講演会として興味を持って頂けたよう有意義な活動となったのではないかと感じた。

最後に、今回の講演会を開催するにあたりご協力いただきました名古屋大学の小橋 眞教授を始め学生の皆様に深く感謝を申し上げます。



図1 講演会の様子



図2 懇親会の様子

企画担当

株式会社神戸製鋼所 小磯 尚大
株式会社UACJ 新野 拓・山田 竜也
産業技術総合研究所 松井 功
名古屋大学 鈴木 飛鳥
日本軽金属株式会社 谷口 諒輔
ヤマハ発動機株式会社 黒坂真一朗
三菱アルミニウム株式会社 川上 隆之